

# ボランティア兵庫

2008年 4月号

## CONTENTS

東播磨地域づくり活動応援事業 ふるさとの魅力再発見 高砂市米田町 島町内会「志海 文化・歴史講演会」開催	… 2・3
脳と心の診察室だより	4
兵庫県住宅再建共済制度	6



(写真：高砂神社)

**「高砂神社」**高砂市の神社で、夫婦和合長寿の神様‘尉と姥’が宿るとされる縁結びの象徴、相生の松があることで知られ、また古くから、「高砂やこの浦船に帆をあげて…」で知られる謡曲「高砂」発祥の地とも言われています。



# 再発見

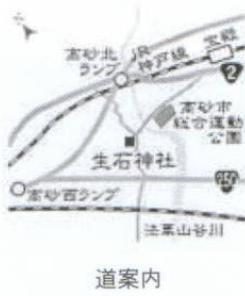
## 文化・歴史講演会」開催される



R 宝殿駅の南西方向に位置します。J  
2006年の国体の高校野球で、非常に  
齊藤君や田中君の活躍で、非常に  
注目をされた、高砂市の野球場、  
総合運動公園のある所です。  
その運動公園のすぐ西にある宝  
殿山の生石神社に、宮崎県の天の  
逆鉾と宮城県の塙釜とならび、日  
本三奇のひとつである「石の宝殿」  
があります。

その「石の宝殿」は、大きさ約  
6mの直方体の一方向に屋根形の  
突起のある形状をしており、約5  
00トンの重量があると推定され  
ています。

石の宝殿は、「播磨国風土記」  
(713年)にもすでに記述があり、  
約1300年以上前に造られ、古  
墳時代末には、すでに存在してい  
たもので、万葉の時代から人々の  
信仰の対象となつた巨石のご神体  
は全国的にも誇れる、貴重な歴史  
的記念物です。

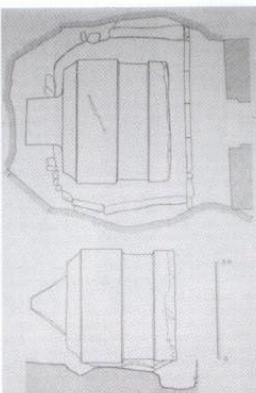


道案内

石の宝殿の周りは、竜山石と呼ばれる古くからの石材の産地で、古墳時代には、この竜山石を使つて約400基以上の石棺が作られ、地元兵庫県や奈良を始め、西日本各地に運ばれました。



石の宝殿



石の宝殿実測図

奈良の見瀬丸山古墳の石棺が竜山石で造られており、昨年10月に播磨町に開館した兵庫県立考古博物館に展示するために、石棺が竜山石で復元されました。

この石棺の完成を記念して、昨年5月27日には、石棺を修羅に載せての石曳きイベントが高砂市総合運動公園で開催され、島町内

高砂市米田町の島町内会は、J  
R 宝殿駅の南西方向に位置します。

2006年の国体の高校野球で、非常に  
齊藤君や田中君の活躍で、非常に  
注目をされた、高砂市の野球場、

総合運動公園のある所です。

その運動公園のすぐ西にある宝

殿山の生石神社に、宮崎県の天の  
逆鉾と宮城県の塙釜とならび、日

本三奇のひとつである「石の宝殿」  
があります。

会からも約400人が参加をしました。

島町内会のルーツである、島村の名前は、その昔、加古川下流(海との境)に浮かぶ島地であつたことから、その名がついています。

加古川下流の三角州地帯は、肥沃な土地に葦が生い茂り、古代の人たちが獲物を追い、島地域の野原や近隣の竜山の尾根も歩き、竜

山から兵庫の山々や播磨灘のすばらしい景色を眺めていたはずです。

この竜山では、石器が発見されており、古墳も多数あり、いまだ未発掘のものあり、その歴史の奥深さを感じます。

このように島近隣地域では古くからの歴史遺産があり、島町内会では、その魅力を再発見してもらい、コミュニティの大切さを感じて頂くため、このたび東播磨地域づくり活動応援事業の助成を受け、昨年11月23日の「歴史探検まちかどハイク」、また12月8日の「三世代交流グランドゴルフ大会」に続いて「志海 文化・歴史講演会」を2月23日に開催しました。

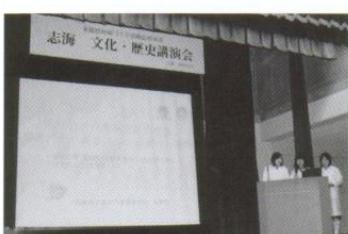
この日は、「東播磨路の竜山石の現状」と題して、東播磨地域の竜山石の石造物に詳しい市民による島近隣の石造物の現状調査の体験発表や、加古川東高校地学部の生徒による、「竜山石の成り立ち」と

## 東播磨地域づくり活動応援事業

# ふるさとの魅力

高砂市米田町 島町内会「志海」

島町内会が取り組んだ  
東播磨地域づくり活動応援事業の事例



文化歴史講演会



歴史探検まちかどハイク



三世代交流グランドゴルフ大会

題して花崗岩分布の調査過程での竜山石と生徒の出会いや竜山石が形成された過程の説明、また竜山石には赤、青、黄色の三色がある理由を調査研究した楽しい発表がありました。

また島地域の歴史に関しては、「ふるさと島の魅力再発見」と題して、高砂市市史編さん課専門員の田寺典似さんを迎え、近隣の地名のいわれや、地域の災害や竜山石の切り出しの歴史などを学びました。合わせて町内に関する、町内会の各種事業の様子や地域の情報、近隣の昔の写真、絵図展示会等も開催しました。

住民が地域の歴史にふれ、先人の想いや生活を想像することで、自分の地域が好きになり、各種事業を通じて人とのふれあいが生まれ、さらに愛着や人間関係を育み、地域づくりにつながるものと信じています。

これからも、地域の文化・歴史遺産を活かし、今後も楽しく地域づくりが継続していくよう、町内会の体制整備も含め、従来の祭りや盆踊りなどの催しに加えて、各種事業を町内会会員と一緒に推進して行きます。

(高砂ボランティア連絡会

西村利也)

脳と心の診察室だより

## ① シルバー外来

—介護保険被保険者のための外来です—

若榮德彥

はじめまして。私は、神戸市中央区の花隈駅東口のビルの2階の「若栄クリニック」(以下、当院)で診療にあたっております。単に被保険者)及び、40歳以上65歳未満で特定疾患(初老期認知症など)(第2号被保險者)にかかった方です。「医療のない介護はない」と

心の病気だけでなく、脳の障害に関する心の病も扱っている関係で、このコラムを始めました。なお、当院の詳細については、ホームページ (<http://www.waka.e.msn.gr.jp>) にのっていますが、その中の『バッジ工ッセイ』というのは、実は精神科（精神医学、心理学）的なことについて一般向けに書いた内容を盛り込んでいますので、休憩時間の時にでも読んで頂いて、ひと時の一服の心の清涼剤になれば幸いに存じます。

いうのが、神戸市医師会のモットーで、会員である私もこの介護保険制度による地域の介護サービス（在宅サービス、地域密着型サービス、施設サービス）と協力しあいながら、よりよい医療をめざし、介護支援の場をめざすために2002年5月にシルバー外来を開設しました。原則として毎週金曜日にやっていますが、他の曜日でも対応可能です。受診者をお待たせしないよう、すべての初診・再診について完全予約制としてい

る鑑別などが必要な場合がありますが、個人経営の小さなクリニックではそこまでの設備はありません。そこで、他の専門機関との連携を重視したネットワーク医療が必要と考えました。神戸市での認知症についての「もの忘れ外来ネットワーク」の特徴は、最も上流に神戸大学医学部附属病院精神神経科の専門外来「メモリークリニック」が位置して、様々なネットワークを形成しており、その下流にシルバー外来があります。また、私は認知症サポート医を兼任しております。認知症サポート医の主な役割は、認知症に関する連携を進めることになります。これまでに地域の大手病院・中核病院・老人性認知症疾患専門病院・老人性認知症院等について相談してきました。介護支援専門員（ケアマネ）に認知症の講義を行うと共に意見を交換したり、在宅サービス（ホームヘルプ

デイケア、ショートステイなど）、地域密着型サービス（ゲループホーム、小規模多機能型居宅介護など）あるいは施設サービス（介護老人保健施設、特別養護老人ホームなど）について相談し、患者さんについてお互いに正確な情報を共有しようと努めてきました。

受診者で最も多いのは認知症（アルツハイマー病、レビー小体型認知症、脳血管性認知症、前頭側頭型認知症、進行性核上性麻痺、皮質基底核変性症、正常圧水頭症など）で、他には不安障害（パニック障害、全般性不安障害など）、気分障害（うつ病、躁うつ病など）、身体表現性障害、MCI（軽度認知障害）、妄想性障害（皮膚寄生虫妄想など）などです。このようにシルバーエlderlyでは老年期精神障害全般を扱っていますので、もとの忘れなどが気になるようでしたら、早めに受診することをおすすめします。

おうちで、「書き損じはがき」と「宝くじのはずれ券」が眠っていませんか？

兵庫県ボランティア協会では、「書き損じはがき・未投函の往復はがきの半片」や「宝くじのはずれ券」をご寄贈いただき、ボランティア活動推進の資金に活用する運動を展開しております。  
皆さまのご協力をお願いいたします。

•お願い• 年賀はがき・官製はがき・往復はがきなどは、消印のないものに限ります。

【送り先】 兵庫県ボランティア協会

● 財政支援会員（個人・団体）

小巻 時江 前川 博子 河合 敏子  
西野 敏幸 伊東 修三  
株式会社 ディ・オー 代表取締役 野瀬一吉  
西宮ボランティア連絡会

● 古切手

猪俣 健 鈴木みつ子 佐保 誠證  
斎藤 佳子 鶩見美恵子 伊東美登利  
大橋 良男  
神戸県民局 企画県民部 総務課  
兵庫県教育委員会 中播磨教育事務所  
ひょうごボランタリープラザ  
兵庫県 教育委員会事務局財務課  
兵庫県 シルバー人材センター協会  
コープこうペネット事務局  
三田婦人ボランティアの会  
西神南コープ  
商船三井興産(株)神戸支店  
兵庫県 県土整備部 まちづくり局 都市計画課  
(株)ユニパック



協力者ご芳名（順不同・敬称略）  
平成19年12月1日～平成20年3月吉日

兵庫県職員労働組合 生活創造課  
ふれあいリサイクル委員会  
丹波市社会福祉協議会  
関電サービス(株)西部支店  
兵庫県企業庁 管理局水道課  
らいふサポートくるみ  
福住小学校 厚生福祉委員会

● ベルマーク

原田 芳子 猪俣 健 伊東美登利  
コープこうペネット事務局

● 書き損じハガキ・未使用ハガキ・未使用切手

原田 芳子 鈴木みつ子 柿 努  
岸本 節子  
神鋼労組 神戸支部  
兵庫県 県土整備部 まちづくり局 都市計画課

● 宝くじはずれ券

五色ひろみ

● 使用済カード

伊東美登利 大橋 良男  
兵庫県 県土整備部 まちづくり局 都市計画課  
福住小学校 厚生福祉委員会

使用済カードの収集は終了いたしました。  
ご協力ありがとうございました。

## ボランティア募集！

兵庫県ボランティア協会では、より充実したボランティア活動を推進するために、事務局ボランティア・事業ボランティアを随时募集しています。詳細は下記までお問合せください。

兵庫県ボランティア協会  
ボランティア兵庫編集委員会

〒650-0044  
神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F  
ひょうごボランタリープラザ気付  
TEL 078-360-8191

## 引越しました。

この度、兵庫県ボランティア協会は兵庫県ボランタリープラザの移転に伴い現在の神戸クリスタルタワー10Fから6Fに引越し致しました。

今後ともどうぞ宜しくお願ひ致します。

## 兵庫県住宅再建共済制度

## フェニックス共済

平成17年9月にスタート!  
「兵庫県住宅再建共済制度」

最高 600万円  
支援  
掛金 年額5,000円

## POINT 1 小さな負担で大きな支援

- \*加入できるのは兵庫県内に住宅を所有されている方
- \*誰もが加入しやすい負担額  
年額5,000円/戸（加入初年度は月額500円に月数を掛けた額）
- \*自宅の再建に大きな支えとなる給付額（半標準以上の被害を受けた場合）

①再建等給付金	再建・購入した場合 全額で補修した場合	600万円 200万円
②補修給付金	大規模半壊で補修した場合 半壊で補修した場合	100万円 50万円
③居住確保給付金	①、②以外の場合 ①で、兵庫県外で住宅を再建・購入した場合、1/2の額	10万円

## POINT 2 新しく登場した安心の制度

- \*全国で初めての制度  
兵庫県が条例に基づき実施する制度です。
- \*すべての自然災害が対象  
風水害・地震・津波・雷等に適用します。
- \*住宅の規模や老朽化は不問  
定額の掛け金で定額の給付が受けられます。
- \*損失を補償するのではなく、再建・補修を支援する助け合いの制度  
地震保険や他の共済制度との併用も可能です。

## POINT 3 加入手続きが簡単

- \*加入申込書兼口座振替依頼書を郵送するだけ。
- \*2年目以降は自動継続・自動振替で、更新手続は不要。

住宅所有者 → (財)兵庫県住宅再建共済基金

加入申込書設置場所：県・市町・金融機関・郵便局・医療機関・大規模店舗・地域団体等に設置（7月から順次設置）

平成20年3月10日毎日新聞朝刊より抜粋

巨大災害に襲われた時、国などの公的援助（公助）、地震保険などの個人の備え（自助）だけでは住宅の再建は困難です。それは、フェニックス共済のような「共助」と組み合わせて初めて可能だと思います。

スタートしたのは05年9月。対象は県内177万戸で、初年度の目標加入率は15%でした。ところが、2年半たつた今でも加入率は6・7%。当初は国民的制度に育てようという機運が高く、県は今まで全国知事会などに働きかけていますが、この加入率では説得力がないというのが実情なのです。

各種会議での説明機会の提供をお願いします！  
推進会議構成団体の中  
で、多くの企業・団体を  
抱える日本労働組合総連  
合会兵庫県連合会、兵庫  
県中小企業団体中央会、  
兵庫県生活衛生同業組合  
連絡協議会などの構成団  
体に対し、財團及び県民  
局より個別に制度への加  
入依頼を展開しています。  
制度の普及・加入促進  
にあたっては、口コミに

よる制度の紹介・勧誘が  
重要であると考えております  
ので、推進会議構成  
団体の皆様におかれでは、  
各種会議での説明機会の  
提供について、事務局又  
は県民局までご連絡をお  
願いします。

この共済制度の掛け金は一律年  
5000円。地震などの自然災害  
で壊れた住宅を再建したり、新た  
に購入した場合は600万円。補  
修で済んだ場合も200万～50万  
円が支給されます。地震保険に比  
べてかなり割安な掛け金で、まと  
まった再建・補修費用が手に入る  
画期的な制度です。

スタートしたのは05年9月。対

象は県内177万戸で、初年度の  
目標加入率は15%でした。ところ  
が、2年半たつた今でも加入率は  
6・7%。当初は国民的制度に育  
てようという機運が高く、県は今  
も全国知事会などに働きかけてい  
ますが、この加入率では説得力が  
ないというのが実情なのです。

●お問い合わせ先 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 兵庫県庁内

(財)兵庫県住宅再建共済基金 ☎ 078-362-9400(直通)

★この機関紙は、ひょうごボランタリーキャンペーンの助成を受けて発行しています。★